

第3日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol.1582 2019/03/12

制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

☆ 市営 第10回 後節 第3日 九州スポーツ杯 ☆
スペースナイトレース (F I) 1 1 R 制

2019/3/☆・☆・13(水)

《目 次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率45%) (発走時間15時34分) (電投締切15時31分)

<展望> 『熊本輪界の顔「倉岡」499勝の好機』

九州学院高校時代は2年の時からスプリント競技では無敵を誇った⑦(倉岡)、59期1位の力を実戦で花開かせる事は叶わなかったが、捲りを決め続けて積み上げた勝利数は498、早く区切りの500勝はで弟子を育て乍ら練習してるとの事、②(茅野)の番手に成ったチャンスは物にするしか。③(大窪)が3番手。地元は体調(腰)に不安がある①(永田)を先頭にまとめるが、後2人は補充だけど早目に入って来た⑨(松丸)が報道陣のサービスもあり「同級生の単一に行きます」で、⑤(高田)は3番手固める。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 永田 隼一 あれでも捲らないとね。自力です。
- 2 茅野 寛史 やるだけの事はやりました。自力。
- × 3 大窪 輝之 倉岡さんの前は廻れません、後です。
- 4 藤原 義晴 高橋さんと話をして、一人でやる。
- 5 高田 誠 (松丸より点数下なので3番手か)
- 6 宮崎 裕也 何とも言えないレースでした。前々です。
- ◎ 7 倉岡 慎太郎 テル(大窪)が許してくれたので茅野です。
- 8 高橋 慶幸 藤原と2人ですね。別々に単騎。
- 注 9 松丸 裕紀 高田さんより点数上なので、同級生の永田。

<展開予想>

←【1】95 6【2】73【8】 4

<穴を探る> 地元で独占。9=1 9-5

2車単 7=2 7=1 7-3

3連単 7-2=3 1=9-5

■■■ 2 R ■■■ 出走表 (本命率 45%) (発走時間 15時59分) (電投締切 15時56分)

<展望> 『「田原」「三谷」の北海道コンビに』

成績程は悪くない⑤(田原)、こゝは北海道の大先輩③(三谷)に任されて下手なレースをやったら後々後悔を残す事に成ると考えれば、逃げるか展開で中部を出した時は早目の捲りでワン・ツー決める事に全力。(三谷)は元気一杯なので今年初勝利のチャンス。九州3人の中で唯一狙えるのは、小倉大好き①(原)か、(田原)と②(中村)⑦(山田)の中部重鎮に任された④(伊藤)が先行争いを演じた時は、捲りを決めてる事も。後は、地元の⑧(秋永)が行くとの事。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 原 清孝 番手捲りはやれなかった。こゝは決めず。
- 注 2 中村光吉 僕が永田を張ってやったんですよ。伊藤の番手。
- 3 三谷幸宏 落車せずに良かった。後輩田原に任せる。
- × 4 伊藤嘉浩 茅野にやられました。自力。
- ◎ 5 田原大広 内しかなかったのが番手迄行った。こゝは自力。
- 6 沖 健一 九州でなく中近でしたね。北海道の後。
- 7 山田圭二 初日より良くは成った。中部3番手。
- 8 秋永昂人 原さんが一人なら、僕が行きます。
- 9 田中孝法 秋永には付いてないので、自分でやる。

<展開予想>

←【4】27【1】8 9【5】36

<穴を探る> (原)の捲り。1-5 1-3

2車単 5=3 5-1 5-4
3連単 5=3-18

■■■ 3 R ■■■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 16時24分) (電投締切 16時21分)

<展望> 『好気合「磯島」のライン優勢』

連日赤板から先頭に立ち逃げてる①(磯島)、青森の名門坂本一族のプリンスは冬期移動に関しては従兄弟達とは袂を分かち競輪学校でなく渡邊晴智グループで練習してるのが前2走の逃げ、この姿勢を続ければ来期のS級は大ブレークの予感、このレースも最終バックは取る自力戦。番手は調子良くても展開には勝てなかった⑨(武藤)。②(長井)迄が本線。この調子では来期のS級は苦労しそうな⑦(西田)は、世話に成ってる先輩③(山口)に任されたなら、1日ぐらい逃げても罰は当たらないのでは。⑥(高山)も一度は動く。

<出場予定選手コメント>

- 1 磯島康祐 早目に叩いて逃げた結果。自力。
- △ 2 長井優斗 新井は逃げてくれたのにね。武藤さん。
- 注 3 山口幸太郎 落車にビックリですよ。2着ならば。後輩西田。
- 4 八尋翔平 嘉永はサッと引くでしょう。長崎の後です。
- 5 肥後公允 小倉は苦が手だったのを払拭した。単騎。
- 6 高山雄丞 本当にダメなレースをしてしまった。自力。
- × 7 西田将士 中団取ったのに重いですね。自力。
- 8 小林 健 上り11秒2なら調子良い。高山に任せる。
- ◎ 9 武藤篤弘 コースが無かった。磯島君の番手。

<展開予想>

←【1】92【7】34【6】8【5】

<穴を探る> 長崎コンビ。7=2

2車単 9=1 9-2 9-7
3連単 9-1=2

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率60%) (発走時間16時49分) (電投締切16時46分)

<展望>『堪忍袋の緒が切れた「高橋」は強い』

初日はこゝの①(木村)、そして2日目は後輩野崎将史に任せて結果は脚を余したまゝの⑨(高橋)、「こう成ったら自分でやる」と決めて、(木村)には前でやる宣言、これは区切りの100勝は大好きな小倉で決めたい一念。調子悪い(木村)は番手戦。このまゝでは前回の別府と同じに成ってしまう⑤(新井)は、後2人なら先行主体に捲りの時は早目を考えている。このメンバーでは一番若い③(谷本)は、⑧(藪)と2車でも迷う事なく先行で頑張ってるレーサー。やっとS級で闘ってる頃の調子に戻って来た④(伊藤)は2日目の捲りを再現すれば。後は走ってるだけでも凄い大ベテラン⑦(小林)。

<出場予定選手コメント>

- 1 木村幸希 九州の後に居たんですけど。こゝは高橋さんの後。
- 2 朝秀 忠 栗田が競り負けては。新井の番手。
- ×3 谷本奨輝 後の谷田さんが乗っただけでも。逃げます。
- 注4 伊藤彰規 久し振りに会心の捲りでした。自力です。
- ▲5 新井僚太郎 まさか逃がされるとは。後と決める自力。
- 6 二木茂則 伊藤彰に付いて行けて良かった。関東3番手。
- 7 小林 寛 前に付いて行けなかった。初日同様、伊藤彰。
- 8 藪 謙治 競りを凌いただけでも。谷本の番手。
- ◎9 高橋清太郎 木村と話をして、前々で100勝達成。

<展開予想>

←【3】8【9】1【4】7【5】26

<穴を探る> (新井) 初日の再現。5-2 5-3

2車単 9=1 9=5 9-3
3連単 9-1-345

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率65%) (発走時間17時17分) (電投締切17時14分)

<展望>『無念の「別所」怒りの番手戦』

準決勝は任せた西田将士がモタモタした事で、つい調子良過ぎるあまりバックから仕掛けてしまった①(別所)、もっと待って初日みたいに大好きな内へ行ったら、決勝に乗ってただけに残念無念だったのでは、こゝは初めての⑥(嘉永)に任せて地元勝利。(嘉永)は9車立を気にし過ぎてるのが、前を取ったら全突っ張りをやるぐらいでなくては強く成れない。初日に(嘉永)と連携してる⑨(仲松)が3番手。「競輪」を存分に楽しんでる③(川上)はこゝもコメントは前々だけど、やってる事は九州・瀬戸内の争いを捲り。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 別所英幸 慌てゝ踏んだのが失敗。初の嘉永。
- 2 三好陽一 高山は逃げると言っていたのに。野崎は初。
- ×3 川上真吾 谷田さんの切り替えにやられた。こゝも前々。
- 4 石山直哉 ライン大事に三好の後を固めます。
- 5 栗田雄矢 同期の仲松さんが来るとは。初の川上さん。
- 6 嘉永泰斗 9車立に慣れなくて、後に悪かった。先行。
- 注7 野崎将史 前を取ったなら引いてはダメでしょう。自力。
- 8 須藤雄太 ラインなので栗田に任せます。
- △9 仲松勝太 流れの中で望月の後に成ったんですよ。九州で。

<展開予想>

←【6】19【3】58【7】24

<穴を探る> (川上) の捲り。3=5

2車単 1=6 1-9 1-3
3連単 1=6-39

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 17時45分) (電投締切 17時42分)

<展望>『昔取った杵柄で「石丸」が逃げる』

同期同級生の香川雄介(香川)がトップクラスで活躍してるだけでなく、島田竜二(熊本)も頑張ってる事もあり「まだまだ負けたくないですね」は輪界切っつのイケメンレーサー②(石丸)、現在は弟子を育て乍ら練習してるそうで、何時でも逃げる準備はしてるなら、このレースは先行1車も同然なので。初日同様⑦(郡)が後を固める。静岡記念の初日に⑧(吉良)に任されて頑張り調子上げた①(阿部)、立て続けに4度目なら、自力か番手で勝負する。⑨(笹倉)も③(三浦)に任された事で一応自力を考えてるし、単騎の3人も3連対には入れてみたい。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 阿部兼士 追い上げたが、岩本さんに脚負け。何かします。
- ◎ 2 石丸寛之 會田さんが離れなかったのが誤算。自力。
- 3 三浦稔希 笹倉は何でもやれるから任せます。
- 注 4 幸田光博 狙われてましたね。こゝは決めず。
- × 5 北川紋部 悪くはないですよ。僕も単騎。
- 6 齋藤和伸 内が空いたので行ったまで。決めずですね。
- 7 郡 英治 前が上がるから内を来られた。マル(石丸)。
- 8 吉良勝信 兼士とは静岡記念から4度目の連携。
- 9 笹倉慎也 番手に飛び付けなかったのが全て。前々。

<展開予想>

←【2】7 4【1】8 6【9】3 5

<穴を探る> (石丸)の首位で薄目。2-4 2-3

2車単 2-7 2-1 2-5

3連単 2-7=14

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 18時14分) (電投締切 18時11分)

<展望>『新鋭「小川」が先行1車』

初日は片折亮太に脚負けして叩けなかった⑦(小川)、2日目はキッチリ逃げたのに吉田茂生から11秒2の捲りにやられる始末、これも強く成るためのステップなのかも、このレースは恵まれた事には先行1車なら押し切るしかない。番手に成った先輩③(青井)は②(大西)に競られる事に成ったが、冷静に脚で勝つ事か。⑤(佐々木)は単騎と決めた事で徳島には行かず、中部一人の①(岩本)も単騎なら流れではショート捲りは考えているか。⑨(大屋)に任された④(峰重)は、自在でやるなら捲り狙いかも。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 岩本和也 笹倉に悪い事してしまった。こゝは切れ目。
- 2 大西健士 内を掬われるとはね。小川に直付けです。
- 3 青井賢治 三ツ石はちゃんと斬るでしょう。競りでも丈太。
- 注 4 峰重祐之介 小川は上り過ぎですよ。自力。
- × 5 佐々木則幸 このレースも決めず、一人にして下さい。
- 6 山本恵介 一発狙っていたんですよ。こゝも単騎。
- ◎ 7 小川丈太 自分のレースをして捲られては力不足。自力。
- 8 會田正一 スンナリだったので付いて行けた。大西か決めず。
- 9 大屋健司 今回は流れが悪い。ラインの峰重です。

<展開予想>

←【7】(32) 8【1】【5】【4】9【6】

<穴を探る> (小川)の首位で2着探し。

2車単 7-3 7-1 7-5

3連単 7-3=15

■ 8 R ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 18時47分) (電投締切 18時44分)

<展望> 『小倉大好き「片折」のパワー優先』

初日は勤が冴え渡った⑤(片折)、大事な準決勝は大本命の山崎賢人は下げてのカマシと決め付けてヤワに抑えに行ったのが大失敗、よくよく考えたら(片折)のラインは4人なら山崎の突っ張りは想定範囲内だったのでは、こゝは次のウィナーズカップに繋がる自力勝負。後は付いて行って欲しい①(加藤)。宮城の2人は荻原尚人(89期)の弟子なので、弟々子が兄弟子のために発進すれば⑨(渡部)とで決まる事も。次のウィナーズカップに懸けてる②(川口)のセンスある自力戦に、準決に続いてに成った佐賀の師弟コンビは穴党に魅力。

<出場予定選手コメント>

- 1 加藤圭一 前に離れた処を来られた。初の片折。
- ▲ 2 川口聖二 ホームで内に降りたミス、甘いですね。自力です。
- 3 阿部拓真 初日より良かった。兄弟子の前で自力。
- 4 伊藤正樹 茂生の捲りは凄かった。初日に任せた聖二。
- ◎ 5 片折亮太 山崎は引いてカマスと思った判断ミス。自力。
- 6 古川貴之 金ヶ江は先に動かなくて良かったのに。再度
- × 7 櫻井正孝 赤板で追い上げるべきでした。弟々子の拓真。
- 注 8 金ヶ江勇氣 逃げなくてはと思いテンパってしまった。自力。
- 9 渡部幸訓 ⑥番とからんだのが痛かった。宮城の後。

<展開予想>

←【5】1【3】79【2】4【8】6

<穴を探る> 北の作戦成功。7=9

2車単 5-1 5=2 5-7
3連単 5-1=27

■ 9 R ■ 出走表 (本命率 40%) (発走時間 19時20分) (電投締切 19時17分)

<展望> 『好漢「吉田」201勝へGO!!』

今回に200勝を決めると強い気持で乗り込んだ④(吉田)、予選は逃げて金ヶ江勇氣に力負けしたが、2日目は小川丈太の逃げを2コーナーから捲るや、3角では先頭に立ち、追走する伊藤正樹を振り切ったハロンは11秒2、ならば⑦(三ツ石)と2車でも存分にパワー発揮するものと信じて。特選シードの⑨(大森)は逃げて強い⑤(坂本)に任せて一番人気に応える。好調②(稲村)が3番手。疲れてるのか何時もの切れに欠ける①(野田)は地元の⑥(飯田)に任された事で動きはするが、問題は調子だけど気に成る選手ではある。

<出場予定選手コメント>

- × 1 野田源一 捲れなかったのはスピード不足。自力です。
- 2 稲村好将 片折は頑張ってくれました。北の後。
- 3 望月永悟 加藤圭一に任せてたので。上野の好きに。
- ◎ 4 吉田茂生 区切りの200勝は素直に嬉しい。自力。
- 注 5 坂本周作 會田さんを競らせない様逃げた。自力。
- 6 飯田裕次 野田さんと又一緒ですね、任せます。
- 7 三ツ石康洋 野原にやられました。初めての吉田。
- 8 上野真吾 望月さんに任されたので、前々。
- ▲ 9 大森慶一 正孝に任せての事なので。周作(坂本)。

<展開予想>

←【5】92【1】6【8】3【4】7

<穴を探る> (大森)の首位。9-2 9-5

2車単 4=7 4=9 4-1
3連単 4=7-19

■ ■ 1 0 R ■ ■ 出走表 (本命率 4 0 %) (発走時間 1 9 時 5 5 分) (電投締切 1 9 時 5 2 分)

<展望>『勢いある「小林」がブツ飛ばす』

初日特選は⑨(野口)を連れて2周近く逃げた①(小林)、体もでかいが今回に限りはやってる事もでかく、準決は8番手ホーム捲りを決める物凄さ、初日とは逆並びは全く考えず、こゝも(野口)にVをプレゼントする大迫力の自力戦。復調⑥(池上)迄がライン。若いにしてはスケールの点で物足りない③(望月)は、どうやら築田一輝(107期)みたいに成りたいのかも、ならば岐阜の2人に任されても、近畿の内ゲバを誘っての捲り勝負かも。福岡は大野城市出身で、福岡工業で野球をした④(田頭)は友達が又しても応援に来るのを力にしてのパワーで、狙うは3連勝。

<出場予定選手コメント>

- 1 小林史也 8番手から捲れたので。野口の前で自力。
- 2 南 大輔 小林を抜けるとはね。初日任せた田頭。
- ▲ 3 望月一成 3番手が取れたからですよ。優勝する自力。
- 特 4 田頭寛之 友達の応援。こゝ迄来たら3連勝狙う自力。
- 5 山田祥明 前のお蔭ですよ。谷田さんの後です。
- × 6 池上孝之 田頭に付け直したんですよ。野口の後。
- 7 谷田泰平 谷本のお蔭ですね。初めての望月。
- 8 川口聖翔 前2人に付いてただけ。京都の後。
- ◎ 9 野口正則 攻めた結果。初日同様、小林さんの番手。

<展開予想>

←【1】96【3】75【4】28

<穴を探る> (田頭)の捲り。4-2 4-3

2車単 9=1 9=3 9-6

3連単 9-1=36

■ ■ 1 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 3 5 %) (発走時間 2 0 時 3 5 分) (電投締切 2 0 時 3 2 分)

<展望>『焦点は「山崎」「野口」の同期対決』

111期の出世頭⑤(山崎)に肩を並べたのは函館生まれの苦労人⑦(野口)、2人の対戦は1月大宮記念の2次予選、その時は昇り龍の(野口)が逃げて、落車後でもあった(山崎)は捲れなかったが、それからの2人は凄い成長をして居り、こゝでぶつかるのは全国のファン注目的。(山崎)がリベンジすれば①(井上)が恵まれるし、(野口)が出切った時は同級生の②(近藤)が⑨(岡村)を連れての番手捲りと成り、こっちが人気を集めそうだが、そんな展開を読むのは、やっと本来の姿に戻った越前のプリンス③(野原)。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 井上昌己 賢人(山崎)は本当に強い。黙って任せます。
- × 2 近藤隆司 野口が先に決めてたので気合入った。初の野口。
- ▲ 3 野原雅也 流れの中で飛び付いた。ラインで決める自力。
- 4 中村一将 雅也に付いて行けなかったんですよ。再度です。
- 5 山崎賢人 赤板だったら突っ張ると決めてた。自力。
- 6 松本大地 長崎の2人に付いて行けて良かった。こゝもです。
- 7 野口裕史 同期の賢人が相手ですね、やるだけです。
- 8 渡邊 健 聖二のお蔭で優出、近畿の後です。
- 注 9 岡村 潤 野口は本当に強い。千葉の後を固める。

<展開予想>

←【5】16【3】48【7】【2】9

<穴を探る> (野原)の優勝。3-2 3-5

2車単 1=5 1=3 1-2

3連単 1-5=23